

”世知原っ子に「夢」と「笑顔」と「達成感」を”

夢をもち、心豊かで、たくましく生きる子どもを育成する



開 知

○笑顔いっぱい
○学びいっぱい
○元気いっぱい

世知原小だより第11号 令和元年6月6日 文責 久保 克則

雨の季節が間近のようです



6月に入り、何となくじめっとした感じがするようになってきました。そろそろ雨の季節が近づいてきたように思います。

九州南部は、すでに5月31日に「梅雨入り」したとの報道がありました。九州北部はいつごろなのかと調べてみると、平年は6月5日ごろだそうです。ただ、昨年度は8日も早く、5月28日に「梅雨入り」していました。今年の九州南部の「梅雨入り」は平年並みなので、そろそろなのではないかと予想しています。

このころになると、湿度と共に気温も高くなるので、汗をかきやすくなり気持ちも湿ってしまいがちになります。また、廊下などの床が濡れてしまふことがあり、滑やないように気をつけなければなりません。そのことも考慮して、**6月の生活目標は「廊下はしずかに右がわを歩こう」と**しています。雨の日は十分に配慮して、工夫をしながら室内でも楽しく過ごせるようにしたいものです。

この雨の季節を前に、今回「ながさき西海農業協同組合」様から、JA事業の一つである「交通安全啓発活動」として、子どもたちの交通事故を防止するために、1年生全員に「学童傘」が贈呈されました。全体が黄色で、遠くからも見えやすいものです。1か所透明になっており、傘をさして歩いていると前方を見ることができるようになっています。また、持ち手のところには、名前を書くことができる札もついています。6月3日（月）に配付して、お家に持ち帰りました。これから、雨の日の登下校などに利用していきます。



お知らせ

「世知原地区公民館講堂並びに世知原小学校体育館」整備工事とともなって、**6月中旬ごろから「旧世知原地区公民館体育室」の解体工事準備のために建物沿いの道路が通行止めとなります。**6月末でいったん解除となりますが、**7月中旬ごろから始まる解体工事のために、再び通行止めとなります。**周辺は安全確保のために防護策等の対応がなされます。日程がはっきりしましたら再度お知らせいたします。学校でも、安全指導を行います。ご家庭におかれましても、十分にお気を付けください。

